

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【226】
2. 日時：令和4年7月11日 13時30分～17時30分
3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

忠内安全規制調整官、植木主任安全審査官、大野主任安全審査官、千明主任安全審査官、服部（正）主任安全審査官、三浦主任安全審査官、服部（靖）安全審査専門職、谷口技術参与、山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

藤原技術研究調査官、堀野技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他11名※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 担当※

5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（原子炉建物天井クレーンの耐震性についての計算書等）について、令和4年6月30日及び7月5日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【原子炉建物天井クレーンの耐震性についての計算書】

- 燃料取替機の解析モデル及び評価法について、車輪とレール間のすべりの取扱い方及びすべりを踏まえた設計用地震力の設定の考え方を説明すること。
- 燃料取替機の複数の解析モデルの使い分けについて、各解析モデルがどの部位を評価しているか説明すること。
- せん断応力の計算に用いる断面積の設定について、考え方を説明すること。

(3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他
提出資料：
なし